



絵本を手に記念撮影

### 大きな絵本も読んで、楽しんで！

11月12日 市内幼児施設へ絵本の寄贈

市長応接室で、田方地区労働者福祉協議会から地域貢献の一環として絵本の寄贈がありました。寄贈された106冊の絵本は、市内の公立幼稚園・保育園9園に贈られます。

寄贈にあたり、田方地区労働者福祉協議会の藪寺会長は「子どもたちにこの絵本をたくさん読んで、楽しんでもらいたい」と語りました。

### それぞれの道で地域に貢献

11月18日 静岡県知事表彰受賞者が市長へ報告

静岡県庁で県知事表彰の表彰式が行われ、伊豆の国市から、飯田靖之さんと民芸集団奏鳴曲（そなた）が受賞しました。飯田さんは、約26年間消防団に携わり、災害に強いまちづくりに尽力され、「災害防除功労」として受賞。民芸集団奏鳴曲は、平成元年設立以降、長年にわたり、民謡や太鼓を通じ社会福祉施設で機能回復訓練ボランティア活動を継続。「地域活動ボランティア等善行功労」として受賞されました。



飯田さん（前列左）と奏鳴曲の皆さん



講話を聴く来場者

### あと1年、放送開始まで待ち遠しい!!

11月28日 北条義時の歴史講座を開催

伊豆の国市友好都市交流協会は、「北条義時を知っていますか?」と題し、2022年大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の主人公・北条義時の歴史講座をあやめ会館多目的ホールで開催しました。

講師は、市文化財課文化財調査員の池谷初恵さん。義時の生い立ちや鎌倉幕府の基礎を築いた活躍ぶりなどが紹介され、約150人の来場者は、池谷さんの講話に興味深く耳を傾けていました。

### 毎年ありがとうございます

12月1日 介護施設「ぬくもりの里」へタオルの寄贈

大仁地区更生保護女性会が、市内介護施設「ぬくもりの里」へ、更生保護活動の一環として未使用のタオル160枚を寄贈しました。これは、会員が未使用のタオルを収集し、毎年施設へ寄贈しているものです。

大仁地区更生保護女性会の海瀬俊子会長は、「今年度は、新型コロナウイルスの影響で例年通りの活動ができなかったが、タオルの寄贈はできて良かった。有意義に使っていただきたい。」と語りました。



寄贈の様子



意気込みを語る平尾さん

### 観光誘客など今後の活躍に期待

11月2日 新たな地域おこし協力隊隊員が着任

伊豆の国市として6人目となる新たな地域おこし協力隊隊員、平尾潤さんが着任しました。平尾さんは、埼玉県朝霞市出身の32歳。伊豆の国市では、観光協会に拠点を置き、歴史・文化資源などを活用した観光旅行商品の造成や観光誘客のためのプロモーション、情報発信などの仕事に携わります。

平尾さんは、「これまでの経験を生かし、伊豆の国市の魅力を発信していきたい」と意気込みを語りました。

### たゆまぬ努力で実践に備える

11月8日 伊豆の国市消防団が秋季演習を実施

伊豆の国市消防団が、葦山時代劇場で秋季演習を行いました。団員は、訓練礼式、ポンプ車操法、小型ポンプ操法で日頃の訓練の成果を披露。俊敏な身のこなしに、団員の頼もしさが伝わる演習となりました。

審査の結果、訓練礼式で第9～12分団（大仁地区）、ポンプ車操法で第7分団、小型ポンプ操法で第3分団が優勝しました。



小型ポンプ操法（第11分団）



伊豆の国市防災指導員の皆さん

### 自助・共助の推進役として委嘱

11月11日 伊豆の国市防災指導員委嘱式

近年の災害は多種多様化し、大災害が発生した場合、消防・自衛隊・警察など防災活動の公助が地域に十分対応できない状況が予想される中、自主防災会への自助・共助の育成・支援が行政に求められています。

そこで各自主防災組織や子どもたちの防災教育の更なる充実と強化を図るために、防災士の資格を持っている人を伊豆の国市防災指導員として委嘱し、行政とともに防災教育活動などを行っていきます。

### 長年の健康づくり推進活動を表彰

11月12日 令和2年度知事功労別表彰伝達式

令和2年度知事功労別表彰（保健衛生功労）伝達式が市長応接室で行われました。これは、県民の健康づくり推進活動10年以上継続して行い、その成果が顕著な団体に贈られる賞で、このたび、伊豆の国市保健委員会の受賞が決定しました。

同委員会の渡邊幸代副会長は「歴代の保健委員が続けてきた活動が評価された。この受賞を励みに、これからも活動を続けていきたい。」と喜びを語りました。



表彰状を手に記念撮影